

PRESS RELEASE

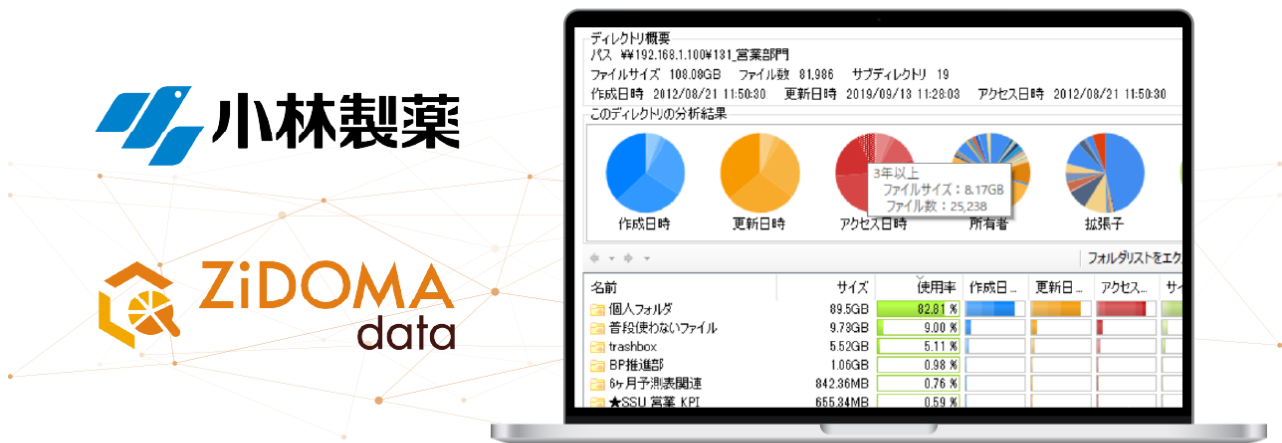
2023年6月21日

ARアドバンステクノロジー株式会社

代表取締役社長 武内 寿憲

小林製薬、100TB におよぶ大規模サーバを可視化し業務効率を向上

ARアドバンステクノロジー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：武内 寿憲、以下 ARI）は、小林製薬株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：小林 章浩、以下 小林製薬）が、ARI の提供するファイルサーバ容量可視化、分析システム「ZiDOMA data（ジドーマ・データ）」を導入し、本導入に関する事例インタビューを公開したことをお知らせいたします。



■新規サーバへの入れ替えにあたり、大規模サーバの整理が急務に

3,000名以上の社員が在籍する小林製薬株式会社は、100TB規模のファイルサーバを全社で利用していました。かつては複数のサーバを各部署で運用していましたが、2018年に全部署で共通のサーバを利用できるよう統合。統合によって、部署間でのデータ共有は容易となったものの、今度はデータ量の肥大化が進み、管理者の手が行き届かなくなるという新たな課題が発生しました。2023年に新たなサーバへの入れ替えが計画されたことを機に、容量が膨れ上がったサーバの分析とデータ整理が必要と考え、ツールの導入を検討することになりました。

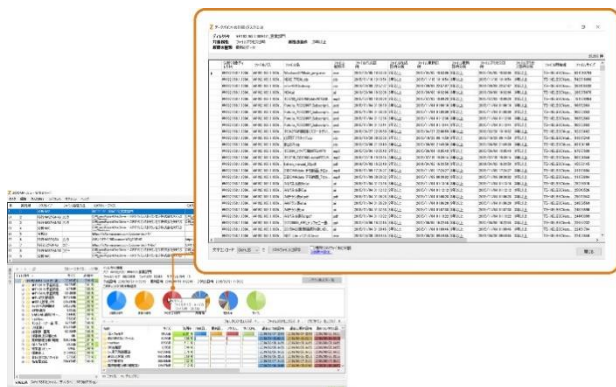
■複数管理者の設定と、リンクアイコンの自動生成によりスムーズなサーバ移行を実現

検討にあたって小林製薬が重視したのは、導入コスト・ランニングコストが低く、なおかつ社内七つあるグループそれぞれの管理者が利用できるシステムであるという点でした。

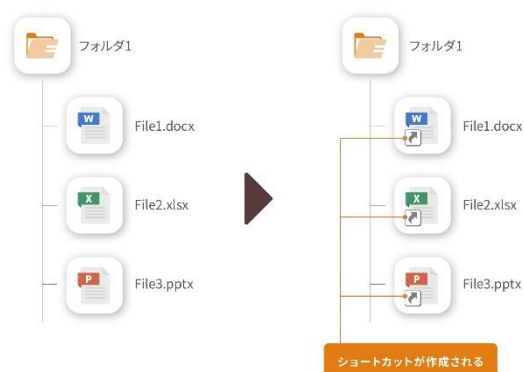
ARIが提供する「ZiDOMA data」は、Windowsのプロファイル機能を利用することで、複数の管理者を設定することが可能です。管理者の数に関わらずファイルサーバ1台に1ライセンスの料金体系なので、追加コストなしで複数メンバーがログインし、サーバの分析も自由に行える点が

同社の要望と合致しました。

データ移行の段階においては、別サーバに移行されたファイルへのリンクアイコンが自動生成されるため、ITに明るくない社員であってもこれまでの操作と違和感なくデータ保存を行うことができました。直感的な操作が可能で操作上のハードルが低い点も、スムーズなサーバ移行を実現できた要因の一つです。



ZidOMA data ダッシュボードイメージ



リンクアイコン自動生成のイメージ

■大規模サーバを可視化することで、視覚的にサーバ内の状態を把握

「ZidOMA data」の導入によって、得られた効果は以下の点となります。

- ・大容量のファイルサーバがワンクリックで可視化され、利用状況を視覚的に把握
- ・追加コストなく、複数人でサーバを管理できる体制の構築
- ・サーバ移行にかかる利用者のストレスが最小限に抑えられる

100TBにおよぶ大容量のサーバも、ワンクリックの操作でファイルの利用頻度や更新時期、ファイルサイズごとに可視化でき、サーバ整理が容易になりました。また、サーバ移行の際に利用者の負担が少ない点も社内での評価に繋がりました。今後、同社の海外事業所でもサーバ適正化の推進にあたり「ZidOMA data」の活用を検討しています。

■関連 URL

- ・小林製薬様 導入事例：<https://zidoma.com/case-8.php>
- ・ZidOMA data サービスページ：<https://zidoma.com/data.php>

参考資料：①「ZidOMA data」の概要、②小林製薬会社概要、③ARI 会社概要については、別紙に添付いたします。

< メディアからのお問い合わせ先 >

広報担当：関(せき)

電話：03-6450-6080 Mail：ari-pr@ari-jp.com

< プロダクトに関するお問合せ先 >

マーケティング担当

電話：03-6450-6080 Mail：ari-marketing@ari-jp.com

参考資料

① 「ZiDOMA data」の概要

ファイルサーバ可視化、分析システム ZiDOMA data は、オンプレミスからクラウドまで、企業内ファイルサーバを統合管理するソリューションです。サーバ利用状況の可視化と肥大化の対策、安全なデータ移行を実現するほか、ファイルデータ容量の制限がなく、必要な機能に絞った構成になっているのが特徴です。

主な機能	<ul style="list-style-type: none">・ ドリルダウンで肥大化の原因をピンポイントで分析・ 領域の使用状況の把握と分析、未使用ファイルを選別・ 使用容量が大きいファイルから優先して整理・ 分析データのエクスポート・ ファイルのサーバ移動後にリンクアイコンを自動生成
特徴	<ul style="list-style-type: none">・ 直感的に使いやすいインターフェース・ オンプレ、ハイブリッド環境にも対応・ ストレージ数、ファイル数無制限・ 定額の年間サポート費用・ ファイルサーバ1台に1ライセンスの料金体系
対応プロトコル	<ul style="list-style-type: none">・ SMB / CIFS・ Amazon S3

※Amazon S3 は、Amazon.com, Inc. またはその関連会社の商標です。

② 小林製薬 会社概要

「あったらいいな」をカタチにする」というブランドスローガンのもと、世の中になく新しい製品を企画、製造、販売しているメーカー。医薬品、オーラルケア、スキンケア、栄養補助食品、芳香消臭剤などの幅広い領域において製品を提供しています。

サステナビリティ・SDGs への取り組みに力を入れており、特に昨今は製品による社会課題解決（CSV 活動）に注力しています。

社 名 : 小林製薬株式会社
設立年月日 : 1919年8月22日
資本金 : 34億5千万円
従業員数 : 連結 3,495人 単体 1,631人
主な事業 : 医薬品、医薬部外品、芳香剤、衛生材料などの製造販売を行う製造販売事業
U R L : <https://www.kobayashi.co.jp/>

③ ARI 会社概要

ARI は、クラウド技術とデジタル化分野(データ・AI 活用)に強みを持つ、DX 時代の社会変革をリードする IT 企業です。『BX designer (ビジネストランスフォーメーションデザイナー)』として、お客様の創造的なビジネスゴールの実現に向け、システム開発から UI/UX デザイン、アプリ

開発、その他ビジネスソリューションの導入支援まで幅広く提供しています。

BXを実現するため、クラウドサービスの導入および最適化の支援から構築・運用まで提供する『クラウド総合活用支援サービス cnaris (クナリス)』と、データドリブンによるテーマ策定からデータ収集、可視化、分析、AI導入を提供する『データ・AI活用支援サービス dataris (ダタリス)』の二つのサービスブランドを軸に事業展開を行っています。

社 名 : ARアドバンステクノロジー株式会社 (略称: ARI)
設 立 : 2010年1月
資 本 金 : 1億円
従 業 員 数 : 社員 429 名 グループ社員計 483 名 (2023 年 3 月末現在)
事 業 内 容 : クラウド技術とデータ・AI活用による DX ソリューション事業
U R L : <https://www.ari-jp.com>